



第74回国民体育大会

いきいき茨城ゆめ国体

2019.9/28~10/8

2019

第19回全国障害者スポーツ大会

いきいき茨城ゆめ大会



2019.10/12~10/14

茨城国体・大会 広報紙 Vol.4

そして 未来へ



今号の未来リート

あす

ふくはらひなた

福原陽向さん

2018年サッカーU-15日本代表に本県から唯一選出され、3月に宮崎県で東南アジア10か国を招き開催された「JENESYS2017日ASEAN U-15サッカー交流大会」で3位となったチームに貢献。土浦市在住の中学生3年生。鹿島アントラーズのユース所属。



国体での競技時間は、前後半35分ずつ、ハーフタイム10分で行われます。成年男子・少年男子の決勝の舞台となるのは、鹿島アントラーズのホームスタジアムである県立力シマサッカースタジアムです。

サッカー【会場地:鹿嶋市、ひたちなか市】

陽向(ひなた)という名前はよく女の子と間違われるそうだが、その文字に相応しくよく日焼けした肌と、身長177cmの均整のとれた身体からは、むしろ精悍なイメージを強く受ける。この日は、来年の茨城国体に向けた県サッカー協会による強化練習会が行われた。福原さんは、現在、15歳以下カテゴリーの日本代表に選出され、国際大会にも出場。茨城国体時には少年男子の世代にあたり、チームの中心選手として活躍が期待される一人。ポジションはセンターバック。フィールドの一番後ろからゲームを見つめる。相手に点を与えないことは勿論のこと、ボールを奪ってから自分が攻撃の起点となることを心掛ける。憧れでもあり、目標とする選手は、鹿島アントラーズで同じポジションを務める昌子源選手。FIFAワールドカップ日本代表のベルギー戦後の、あの地面を叩いて悔しがる姿には、強い刺激を受けたという。「数年後にはJリーガー、そしていつかワールドカップの舞台に立つ。」その視線に迷いは無い。

固く守り、攻撃の起点にもなる

いばらきの
フルーツ、納豆、
さつまいも、
大好き!

茨城県庁に10日間で約2万人が来場! サンクスツアーザ茨城公演開催記念 美しき 氷上の 妖 精 浅田真央展

8月の
サンクスツアーザ茨城公演で
また、お会い
しましょう!

会場には、幼少期からのスケートシーンを振り返る写真パネルや、オリンピックなどで着用した衣装のほか、獲得したメダル、愛用のスケート靴など約70点が展示されました

茨城を訪れたのは初めてという浅田さん。徹夜組を含む大勢のファンの前であいさつしました。大井川知事からは、本県産メロンと「いばらッキー」のぬいぐるみがプレゼントされました

■期間:2018年6月8日(金)~17日(日) ■会場:茨城県庁25階 展望ロビー(入場無料)

■主催:いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会

※展示会でのグッズ販売の売上の一一部は、いきいき茨城ゆめ大会の運営に寄付されます

浅田真央サンクスツアーツアー公式HP URL maotour.jp/
【茨城公演】8月18日(土)・19日(日)/ 笠松運動公園アイススケート場

来賓の方々を囲み記念撮影

第74回国民体育大会は2019年1月冬季大会から がんばれ!茨城県選手団
イランカラフテくしろさっぽろ国体

第74回国民体育大会の冬季大会が、2019年1月から北海道の釧路市と札幌市で開催されます。2019年9月から開催する茨城国体の総合成績に向けての第一歩ですので、出場する茨城県選手を応援しましょう!

●出場が期待される選手

スケート競技会・アイスホッケー競技会
平成31年1月30日(水)~2月3日(日)
会場地/釧路市

スキー競技会
平成31年2月14日(木)~2月17日(日)
会場地/札幌市

ショートトラック:松島ジョアンナ瑞子さん ジャイアントスラローム:中村舜さん スピードスケート:小田卓朗さん スペシャルジャンプ:内藤智文さん アイスホッケー:水戸ホーリーホック
クロスカントリー:滝沢こずえさん



公式ポスターが完成!

昨年7月から10月にかけて一般公募しました両大会の公式ポスターデザインの入賞作品が決定し、最優秀賞となった大橋隆之さん(水戸市)の作品が、3月2日に開催された日本体育協会(現:日本スポーツ協会)の国民体育大会委員会での承認を受けたことにより、公式ポスターとして決定しました。メインのビジュアルには、「翔べ 羽ばたけ そして未来へ」のスローガンのように、まるで空中を羽ばたいているかのようなバレーボール選手、大地を翔ぶように走る陸上選手のシルエットを、躍動感のある色彩でデザインしています。また、背景には、茨城県を代表する観光地の写真を配置して、本県の魅力を全国にアピールしています。完成した公式ポスターは、現在、県内各地にて掲出中です。



開講中 選手団サポートボランティア養成講座

選手団サポートボランティアは、いきいき茨城ゆめ大会に参加する選手および役員の介助・誘導等を行うボランティアです。このボランティアは、選手との交流を通して障害のある方への理解を深め、大会終了後もボランティアとして地域で活躍していただこうと、次世代を担う若者を中心に養成しております。現在、県内の大学、短大、医療・福祉系専門学校17校で養成講座を開講しており、全国障害者スポーツ大会の概要をはじめ、障害に関する基礎知識、コミュニケーションのポイントなどを学生が熱心に学び、選手の障害に応じたサポートや円滑なコミュニケーションができるようになるための準備を進めております。大会での学生の活躍が期待されるところです。



6月22日に筑波総合福祉専門学校で行われた手話講座では、挨拶や自分の名前などの表現を学びました

**常総学院高等学校 教諭
本図 智夫さん**

いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会の開会式や閉会式で使用するファンファーレや入場行進曲等の式典音楽が5月に完成し、この度、水戸芸術館において、常総学院高吹奏楽部や混声合唱団によるCD録音会を実施しました。指揮を担当した本図さんにお話を伺いました。

【本図智夫(もとすともお)プロフィール】
1959年2月18日茨城県水戸市生まれ
1983年、武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科(ユーフォニアム専攻)卒業
1983年4月、常総学院高等学校が開校と同時に吹奏楽部の顧問と音楽の教諭に就任。以来、吹奏楽部を指導し、全日本吹奏楽コンクールで14回の金賞をはじめとする各賞を受賞。全国でもトップレベルのバンドに育てる。
2008年、平成20年度文部科学大臣優秀教員表彰を受ける。
2010年、全日本吹奏楽コンクール長年出場指揮者表彰を受ける。

Interview インタビュー

CD録音会を終えて

作曲家が妥協せず創った楽譜を、私も同じように生徒たちとともに妥協せず、「最高の音楽づくりを生徒と一緒にやろう」という気持ちでやってきました。良いものができたと思います。みんな驚いてくれるんじゃないかな。

両大会の式典音楽ということで、特別な思いなどはありますか?

前回の昭和49年茨城国体は、中学生の時。ファンファーレ隊の一員として参加しました。大変豪華な音楽隊で、多くの指導者や音楽家とともに合宿をするなどの準備をし、「とにかくいい演奏をしない」という緊張感があったことを憶えています。今回の茨城国体では、指導者として45年前とは比べものにならない責任の重さを感じています。常総学院の生徒たちも、私がかつて感じた“名誉あること”そして“事の重大さ”といったものを感じているに違いありません。

普段の指導で心掛けていることは?

音楽を奏でるうえで重要なことは、音符が言葉になって語つてくるようになること。そのためには、人を育てないとダメ。音は、心を表現する手段であるから、心を育てることが大切。生徒には、努力し続けること、周りの人への感謝を忘れないことを日々伝えています。



録音会で素晴らしい演奏を行った
常総学院高吹奏楽部(水戸芸術館)

空手道

【会場地:牛久市】

自分を信じ、
地元開催の国体で成し遂げる!



そめ やまと ゆみ
染谷 真有美さん
茨城県スポーツ専門員

空手道は2020年東京五輪で新種目となった日本発祥のスポーツ。形と組手があり、染谷さんは1対1で試合を行なう組手をやっている。幼い頃から兄と姉の3人で空手に励んできた。今では3兄妹が皆、全日本トップクラスの実力者だ。染谷さんは世界を相手に戦っている。国体には5回出場しているが、相性もあってこれまでの最高位は昨年の愛媛国体での準優勝。だからこそ、地元茨城国体では、「支えてくれる人のためにも結果を残したい」恩はたくさんいるが、やはり両親のためにという気持ちがある。「空手にはまったく素人の父が、独学で本を読んだりして教えてくれた」。そう話す染谷さんは本当に物腰が丁寧で礼儀正しい。「突き」「蹴り」を応酬する格闘スポーツの強者は、にわかには信じがたい。寸止めルールとはいヶガは付き物。顔の骨折だけでも3回した。試合を前にもちろん恐怖心はあるが、道着を纏った瞬間から心を決める。不安や迷いがあれば100%の力を発揮できない。日々積み重ねてきたものと目の前の大舞台に立ち向かっていく勇気。「自分を信じるしかない」。

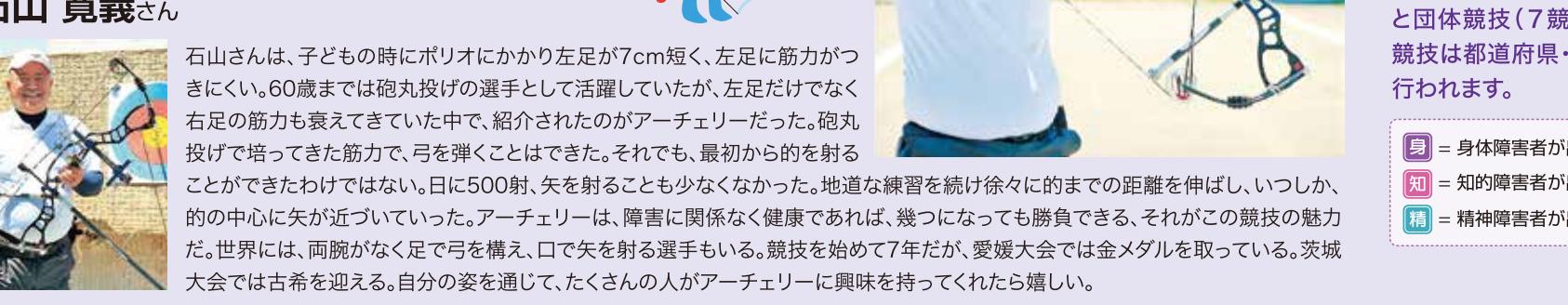
スポーツ専門員 茨城国体における県勢選手の競技力向上を目的に、国内トップレベルの選手を茨城県(競技向上対策本部)が雇用する制度。(現在24競技58名)



アーチェリー

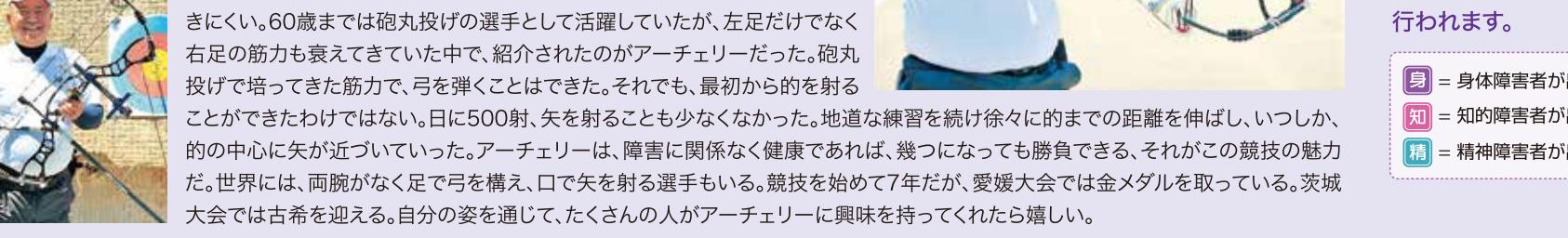
【会場地:つくば市】

幾つになても勝負を楽しみたい



いしやま ひろよし
石山 寛義さん

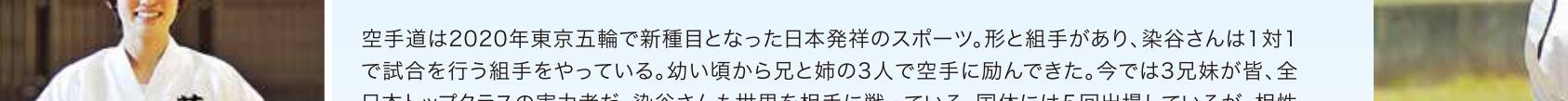
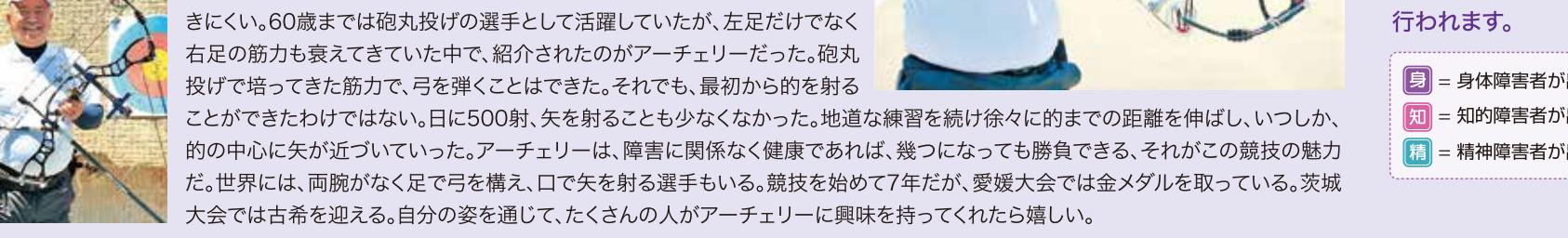
石山さんは、子どもの時にポリオにかかり左足が7cm短く、左足に筋力がつきにくい。60歳までは砲丸投げの選手として活躍していたが、左足だけでなく右足の筋力も衰えていたので、紹介されたのがアーチェリーだった。砲丸投げで培った筋力で、弓を弾くことはできた。それでも、最初から射ることができたわけではない。日に500射、矢を射ることも少なくなかった。地道な練習を絶えず、的までの距離を伸ばし、いつしか、的の中心に矢が近づいていった。アーチェリーは、障害に関係なく健康新たに、幾つになっても勝負できる、それがこの競技の魅力だ。世界には、両腕がなく足で弓を構え、口で矢を射る選手もいる。競技を始めて7年だが、愛媛大会では金メダルを取っている。茨城大会では古希を迎える。自分の姿を通じて、たくさん的人がアーチェリーに興味を持ってくれたら嬉しい。



正式競技

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技(6競技)と団体競技(7競技)があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗で行われます。

■ = 身体障害者が出場できる競技
■ = 知的障害者が出場できる競技
■ = 精神障害者が出場できる競技



空手道は2020年東京五輪で新種目となった日本発祥のスポーツ。形と組手があり、染谷さんは1対1で試合を行なう組手をやっている。幼い頃から兄と姉の3人で空手に励んできた。今では3兄妹が皆、全日本トップクラスの実力者だ。染谷さんは世界を相手に戦っている。国体には5回出場しているが、相性もあってこれまでの最高位は昨年の愛媛国体での準優勝。だからこそ、地元茨城国体では、「支えてくれる人のためにも結果を残したい」恩はたくさんいるが、やはり両親のためにという気持ちがある。「空手にはまったく素人の父が、独学で本を読んだりして教えてくれた」。そう話す染谷さんは本当に物腰が丁寧で礼儀正しい。「突き」「蹴り」を応酬する格闘スポーツの強者は、にわかには信じがたい。寸止めルールとはいヶガは付き物。顔の骨折だけでも3回した。試合を前にもちろん恐怖心はあるが、道着を纏った瞬間から心を決める。不安や迷いがあれば100%の力を発揮できない。日々積み重ねてきたものと目の前の大舞台に立ち向かっていく勇気。「自分を信じるしかない」。

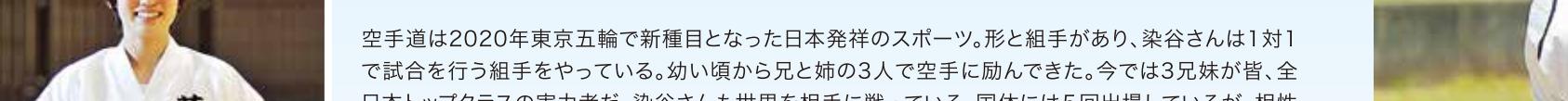
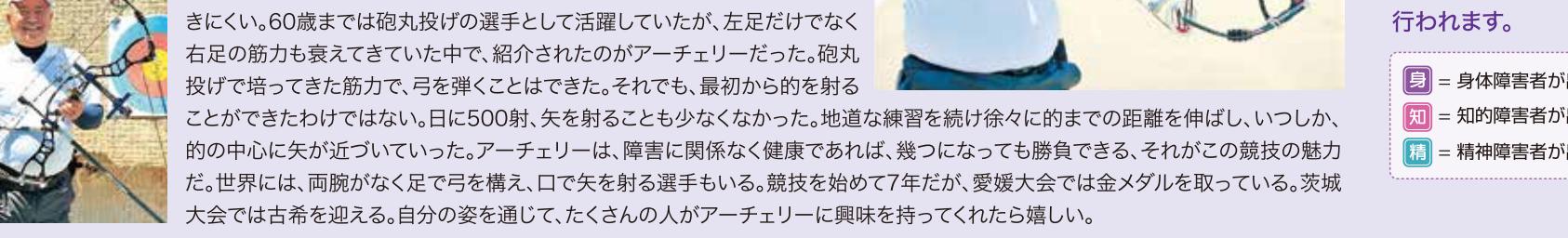
スポーツ専門員 茨城国体における県勢選手の競技力向上を目的に、国内トップレベルの選手を茨城県(競技向上対策本部)が雇用する制度。(現在24競技58名)



正式競技

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技(6競技)と団体競技(7競技)があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗で行われます。

■ = 身体障害者が出場できる競技
■ = 知的障害者が出場できる競技
■ = 精神障害者が出場できる競技



空手道は2020年東京五輪で新種目となった日本発祥のスポーツ。形と組手があり、染谷さんは1対1で試合を行なう組手をやっている。幼い頃から兄と姉の3人で空手に励んできた。今では3兄妹が皆、全日本トップクラスの実力者だ。染谷さんは世界を相手に戦っている。国体には5回出場しているが、相性もあってこれまでの最高位は昨年の愛媛国体での準優勝。だからこそ、地元茨城国体では、「支えてくれる人のためにも結果を残したい」恩はたくさんいるが、やはり両親のためにという気持ちがある。「空手にはまったく素人の父が、独学で本を読んだりして教えてくれた」。そう話す染谷さんは本当に物腰が丁寧で礼儀正しい。「突き」「蹴り」を応酬する格闘スポーツの強者は、にわかには信じがたい。寸止めルールとはいヶガは付き物。顔の骨折だけでも3回した。試合を前にもちろん恐怖心はあるが、道着を纏った瞬間から心を決める。不安や迷いがあれば100%の力を発揮できない。日々積み重ねてきたものと目の前の大舞台に立ち向かっていく勇気。「自分を信じるしかない」。

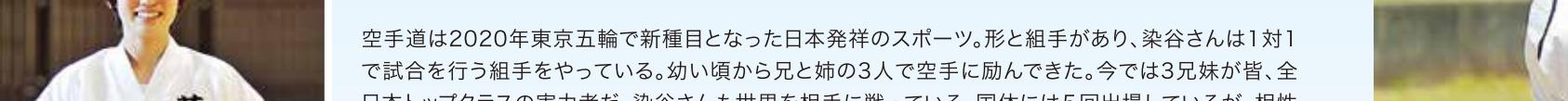
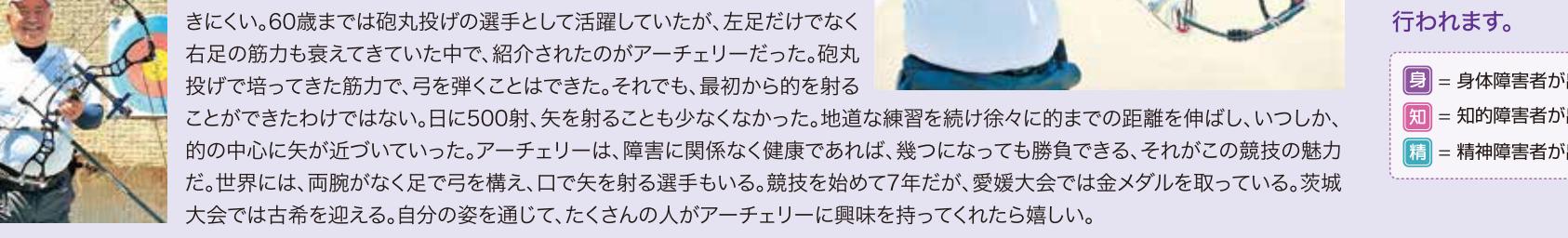
スポーツ専門員 茨城国体における県勢選手の競技力向上を目的に、国内トップレベルの選手を茨城県(競技向上対策本部)が雇用する制度。(現在24競技58名)



正式競技

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技(6競技)と団体競技(7競技)があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗で行われます。

■ = 身体障害者が出場できる競技
■ = 知的障害者が出場できる競技
■ = 精神障害者が出場できる競技



空手道は2020年東京五輪で新種目となった日本発祥のスポーツ。形と組手があり、染谷さんは1対1で試合を行なう組手をやっている。幼い頃から兄と姉の3人で空手に励んできた。今では3兄妹が皆、全日本トップクラスの実力者だ。染谷さんは世界を相手に戦っている。国体には5回出場しているが、相性もあってこれまでの最高位は昨年の愛媛国体での準優勝。だからこそ、地元茨城国体では、「支えてくれる人のためにも結果を残したい」恩はたくさんいるが、やはり両親のためにという気持ちがある。「空手にはまったく素人の父が、独学で本を読んだりして教えてくれた」。そう話す染谷さんは本当に物腰が丁寧で礼儀正しい。「突き」「蹴り」を応酬する格闘スポーツの強者は、にわかには信じがたい。寸止めルールとはいヶガは付き物。顔の骨折だけでも3回した。試合を前にもちろん恐怖心はあるが、道着を纏った瞬間から心を決める。不安や迷いがあれば100%の力を発揮できない。日々積み重ねてきたものと目の前の大舞台に立ち向かっていく勇気。「自分を信じるしかない」。

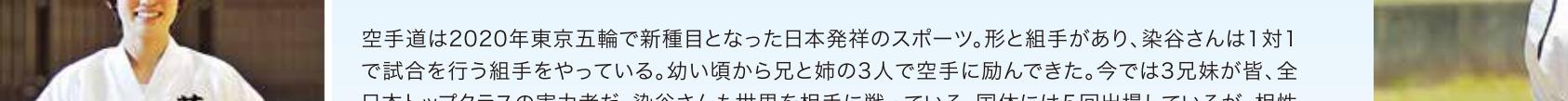
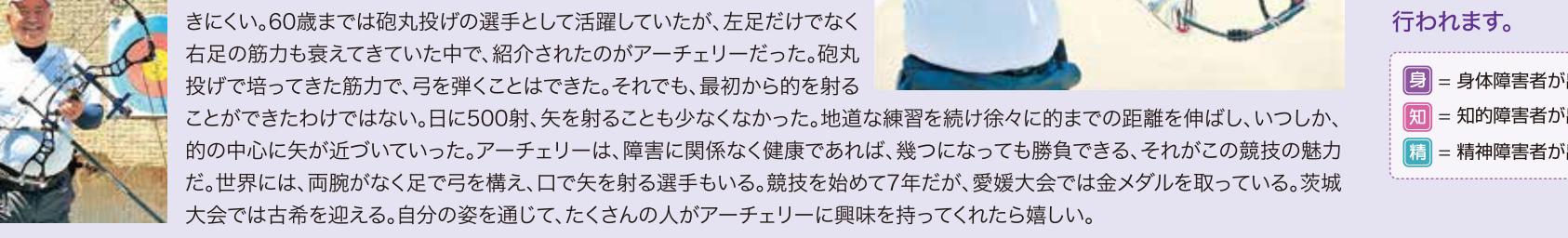
スポーツ専門員 茨城国体における県勢選手の競技力向上を目的に、国内トップレベルの選手を茨城県(競技向上対策本部)が雇用する制度。(現在24競技58名)



正式競技

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技(6競技)と団体競技(7競技)があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗で行われます。

■ = 身体障害者が出場できる競技
■ = 知的障害者が出場できる競技
■ = 精神障害者が出場できる競技



空手道は2020年東京五輪で新種目となった日本発祥のスポーツ。形と組手があり、染谷さんは1対1で試合を行なう組手をやっている。幼い頃から兄と姉の3人で空手に励んできた。今では3兄妹が皆、全日本トップクラスの実力者だ。染谷さんは世界を相手に戦っている。国体には5回出場しているが、相性もあってこれまでの最高位は昨年の愛媛国体での準優勝。だからこそ、地元茨城国体では、「支えてくれる人のためにも結果を残したい」恩はたくさんいるが、やはり両親のためにという気持ちがある。「空手にはまったく素人の父が、独学で本を読んだりして教えてくれた」。そう話す染谷さんは本当に物腰が丁寧で礼儀正しい。「突き」「蹴り」を応酬する格闘スポーツの強者は、にわかには信じがたい。寸止めルールとはいヶガは付き物。顔の骨折だけでも3回した。試合を前にもちろん恐怖心はあるが、道着を纏った瞬間から心を決める。不安や迷いがあれば100%の力を発揮できない。日々積み重ねてきたものと目の前の大舞台に立ち向かっていく勇気。「自分を信じるしかない」。

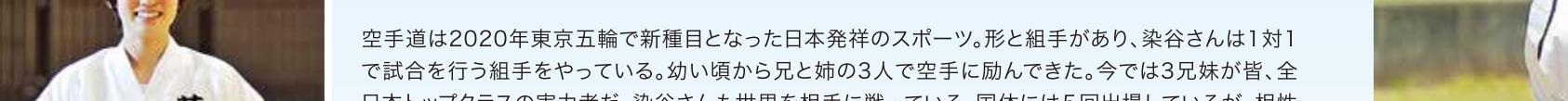
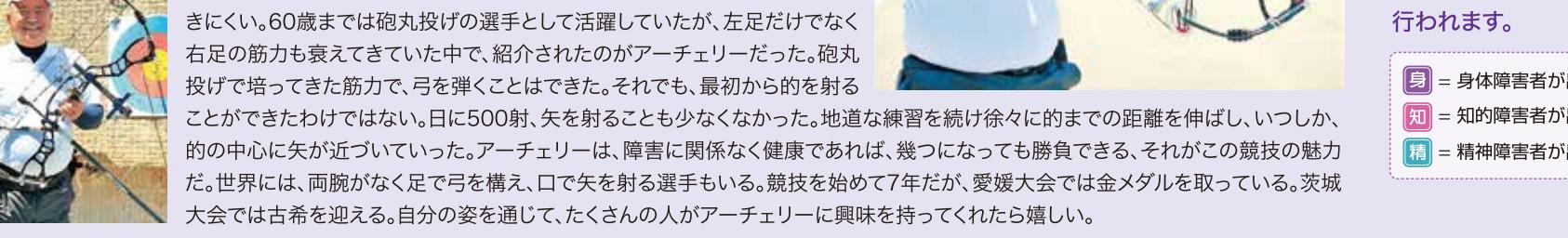
スポーツ専門員 茨城国体における県勢選手の競技力向上を目的に、国内トップレベルの選手を茨城県(競技向上対策本部)が雇用する制度。(現在24競技58名)



正式競技

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技(6競技)と団体競技(7競技)があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗で行われます。

■ = 身体障害者が出場できる競技
■ = 知的障害者が出場できる競技
■ = 精神障害者が出場できる競技



空手道は2020年東京五輪で新種目となった日本発祥のスポーツ。形と組手があり、染谷さんは1対1で試合を行なう組手をやっている。幼い頃から兄と姉の3人で空手に励んできた。今では3兄妹が皆、全日本トップクラスの実力者だ。染谷さんは世界を相手に戦っている。国体には5回出場しているが、相性もあってこれまでの最高位は昨年の愛媛国体での準優勝。だからこそ、地元茨城国体では、「支えてくれる人のためにも結果を残したい」恩はたくさんいるが、やはり両親のためにという気持ちがある。「空手にはまったく素人の父が、独学で本を読んだりして教えてくれた」。そう話す染谷さんは本当に物腰が丁寧で礼儀正しい。「突き」「蹴り」を応酬する格闘スポーツの強者は、にわかには信じがたい。寸止めルールとはいヶガは付き物。顔の骨折だけでも3回した。試合を前にもちろん恐怖心はあるが、道着を纏った瞬間から心を決める。不安や迷いがあれば100%の力を発揮できない。日々積み重ねてきたものと目の前の大舞台に立ち向かっていく勇気。「自分を信じるしかない」。

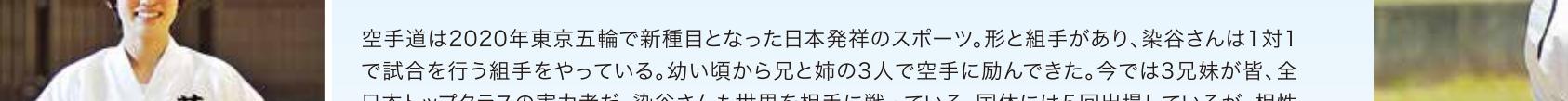
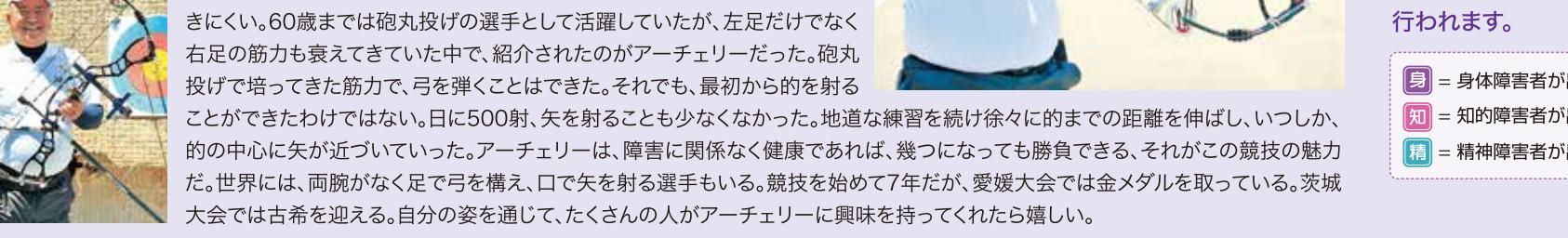
スポーツ専門員 茨城国体における県勢選手の競技力向上を目的に、国内トップレベルの選手を茨城県(競技向上対策本部)が雇用する制度。(現在24競技58名)



正式競技

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技(6競技)と団体競技(7競技)があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗で行われます。

■ = 身体障害者が出場できる競技
■ = 知的障害者が出場できる競技
■ = 精神障害者が出場できる競技



空手道は2020年東京五輪で新種目となった日本発祥のスポーツ。形と組手があり、染谷さんは1対1で試合を行なう組手をやっている。幼い頃から兄と姉の3人で空手に励んできた。今では3兄妹が皆、全日本トップクラスの実力者だ。染谷さんは世界を相手に戦っている。国体には5回出場しているが、相性もあってこれまでの最高位は昨年の愛媛国体での準優勝。だからこそ、地元茨城国体では、「支えてくれる人のためにも結果を残したい」恩はたくさんいるが、やはり両親のためにという気持ちがある。「空手にはまったく素人の父が、独学で本を読んだりして教えてくれた」。そう話す染谷さんは本当に物腰が丁寧で礼儀正しい。「突き」「蹴り」を応酬する格闘スポーツの強者は、にわかには信じがたい。寸止めルールとはいヶガは付き物。顔の骨折だけでも3回した。試合を前にもちろん恐怖心はあるが、道着を纏った瞬間から心を決める。不安や迷いがあれば100%の力を発揮できない。日々積み重ねてきたものと目の前の大舞台に立ち向かっていく勇気。「自分を信じるしかない」。

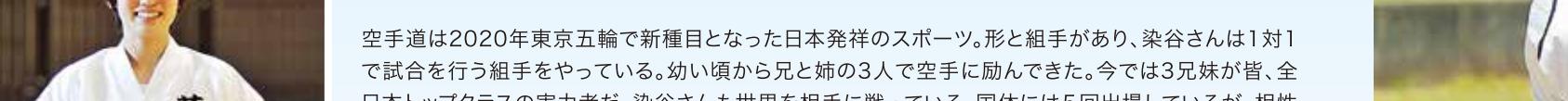
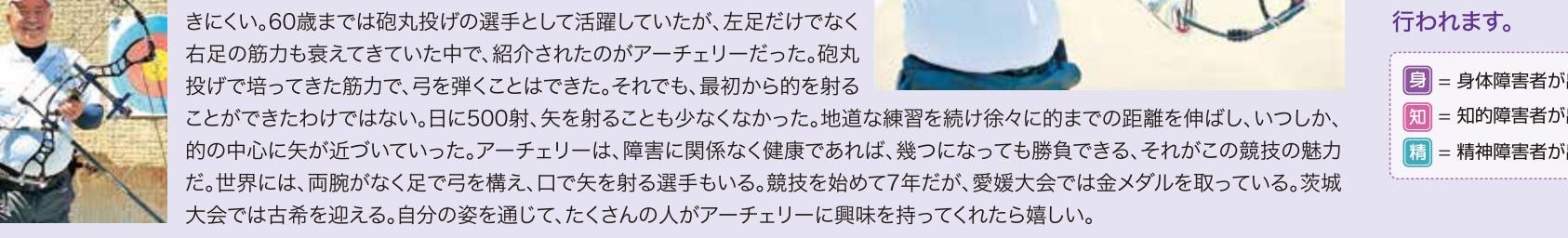
スポーツ専門員 茨城国体における県勢選手の競技力向上を目的に、国内トップレベルの選手を茨城県(競技向上対策本部)が雇用する制度。(現在24競技58名)



正式競技

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技(6競技)と団体競技(7競技)があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗で行われます。

■ = 身体障害者が出場できる競技
■ = 知的障害者が出場できる競技
■ = 精神障害者が出場できる競技



空手道は2020年東京五輪で新種目となった日本発祥のスポーツ。形と組手があり、染谷さんは1対1で試合を行なう組手をやっている。幼い頃から兄と姉の3人で空手に励んできた。今では3兄妹が皆、全日本トップクラスの実力者だ。染谷さんは世界を相手に戦っている。国体には5回出場しているが、相性もあってこれまでの最高位は昨年の愛媛国体での準優勝。だからこそ、地元茨城国体では、「支えてくれる人のためにも結果を残したい」恩はたくさんいるが、やはり両親のためにという気持ちがある。「空手にはまったく素人の父が、独学で本を読んだりして教えてくれた」。そう話す染谷さんは本当に物腰が丁寧で礼儀正しい。「突き」「蹴り」を応酬する格闘スポーツの強者は、にわかには信じがたい。寸止めルールとはいヶガは付き物。顔の骨折だけでも3回した。試合を前にもちろん恐怖心はあるが、道着を纏った瞬間から心を決める。不安や迷いがあれば100%の力を発揮できない。日々積み重ねてきたものと目の前の大舞台に立ち向かっていく勇気。「自分を信じるしかない」。

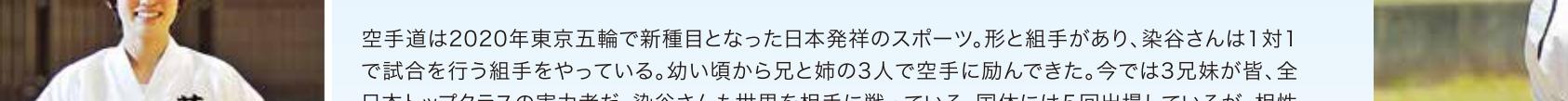
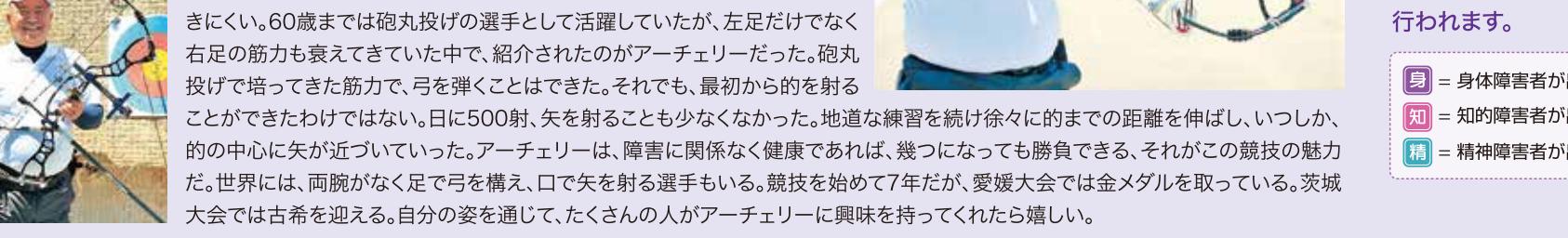
スポーツ専門員 茨城国体における県勢選手の競技力向上を目的に、国内トップレベルの選手を茨城県(競技向上対策本部)が雇用する制度。(現在24競技58名)



正式競技

全国障害者スポーツ大会競技規則に定められた個人競技(6競技)と団体競技(7競技)があり、団体競技は都道府県・指定都市対抗で行われます。

■ = 身体障害者が出場できる競技
■ = 知的障害者が出場できる競技
■ = 精神障害者が出場できる競技



空手道は2020年東京五輪で新種目となった日本発祥のスポーツ。形と組手があり、染谷さんは1対1で試合を行なう組手をやっている。幼い頃から兄

開・閉会式オープニングプログラム 出演団体募集

【応募期間】

2018年

6/4月～8/10金

2018年

※当日消印有効

応募書類を持参の場合は、8時30分～17時15分(土・日・祝日及び12時～13時を除く)

2019年に開催される第74回国民体育大会・第19回全国障害者スポーツ大会の開・閉会式において伝統芸能やスポーツ・文化活動で活躍する団体の発表の機会としてオープニングプログラムに出演する団体を募集します。

国体 総合開会式

募集団体数: **4団体程度**(1団体あたり100～500名程度)

国体 総合閉会式

募集団体数: **1団体程度**(1団体あたり100～500名程度)

障害者スポーツ大会 開会式

募集団体数: **1団体程度**(1団体あたり100～250名程度)

※会場は、笠松運動公園陸上競技場となります。

問い合わせ先 いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会事務局
(茨城県 国体・障害者スポーツ大会会 駅技式典課) 〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6

TEL:029-301-5373

公式ホームページ

茨城国体・大会

検索

事業実施団体を募集中! 平成30年9月10日まで 問029-301-5402



■文化プログラムとは

国民体育大会の行事の1つで、スポーツ文化や開催県の郷土文化等をテーマとしたプログラムを実施することにより、大会を盛り上げようとするものです。併せて県民の皆さんの文化・芸術活動等を通じ、茨城の魅力を全国に発信しようとするものです。

■対象となる行事・イベント

- (1) 事業内容が次のいずれかに該当すること
ア 茨城県の文化・芸術を紹介する事業
イ スポーツに関連する文化・芸術事業
ウ その他、文化プログラム事業の目的に沿うと認められる事業

(2) 一般に公開されるものであること
(3) 原則として、茨城県内で開催されるものであること
(4) 2019年1月1日から12月31日までの期間内に行われるもの

※事業実施にかかる経費は、各事業者の負担となります。

国体・大会パートナー

私たちは「いきいき茨城ゆめ国体」・「いきいき茨城ゆめ大会」を応援しています。



大会特別協賛

「いきいき茨城ゆめ大会」を
応援しています。



オフィシャルスポンサー



茨城国体・大会 広報紙 Vol.4 2018年7月発行

そして未来へ



いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会
(事務局: 茨城県国体・障害者スポーツ大会局内)

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978番6 TEL.029-301-5402 FAX.029-301-5399

1818 3333 从明天开始，你就是3333 1818 3333 3333 3333

SNSも
チェックしてね

